



## イイケン先生の『恐縮ですが…一言コラム』

### 第 505 回 「巳年」の復活！

2012.12.30



日露戦争終結(ポーツマス条約)、ロシア革命、世界恐慌の始まり、太平洋戦争開戦、米軍が北ベトナムへ爆撃開始、有珠山噴火、ベルリンの壁撤去、昭和天皇の崩御(平成天皇の時代へ)、この年末に日経平均が 39,815 円を記録した。そして 9・11 アメリカ同時多発テロ～

これはすべて、「巳年」に起きた事柄である。

何か、衝撃的で、物騒な事件ばかり起こりそうな巳年。

来年、平成 25 年は「巳の年」だ。

古来より巳すなわち蛇は、洋の東西を問わず生命力のシンボルや神の使いとして崇められ、

脱皮を繰り返すことから「**復活と再生**」、そして「**多産と豊穡の象徴**」ともされた。

日本においては特に、白蛇が蓄財の神「弁財天」の使いとされ、現在でも商運を開く縁起の良い生き物として人々の信仰を集めている。

来年は「復活と再生」、そして「蓄財」の年である。

また、巳は、それこそ才を引っ張る役目があると言われている。「私なんて…とても、とても…」と言っていると、蛇が出てきてキューと引っ張る。それで「あ～怖い」と出てくるわけで、

だから、巳は、「**実を結ぶ**」という伝説が出来上がった。

来年は実を結ぶ年でもある。

実を結ぶ為には、種を蒔かなければいけない。どんな種を蒔くか、今から楽しみに用意することである。色々な種があるけれど、決して悪い種は蒔いてはいけない。

徳のある事を種にして蒔くことである。

年末ジャンボ 6 億円って言っても、宝くじ買わなきゃ、話にならない。

それと同じ、種を蒔かなければ、結ぶ実もない。

そして…“蒔いたる種は、みな生える”そう信じて、来年はどんどん種を蒔くことに決めた！

**「巳の年」というのは、とっても良い年だということが分った。**

だから、来年は、素晴らしい年になる、そう、思い込んでしまおう！

「再生と復活」の年、商運を開く「種」を蒔き、「蓄財」を増やす絶好の機会に…

そう、していかなければいけない。

